

## 平成 29 年 第 4 回水巻町議会 臨時会 会議録

平成 29 年 第 4 回水巻町議会臨時会は、平成 29 年 4 月 26 日 10 時 00 分、水巻町議会議事堂に招集された。

### 1. 出席議員は次のとおり

1 番	白 石 雄 二	9 番	井 手 幸 子
2 番	出利葉 義 孝	10 番	住 吉 浩 徳
3 番	廣 瀬 猛	11 番	入 江 弘
4 番	水ノ江 晴 敏	12 番	津 田 敏 文
5 番	松 野 俊 子	13 番	古 賀 信 行
6 番	久保田 賢 治	14 番	近 藤 進 也
7 番	小 田 和 久	15 番	柴 田 正 詔
8 番	岡 田 選 子	16 番	舩 津 宰

### 2. 欠席議員は次のとおり

### 3. 議場に出席した議会事務局の職員は次のとおり

局長 ・ 入 江 浩 二

係 長 ・ 藤 井 麻 衣 子

主 任 ・ 原 口 浩 一

### 4. 地方自治法第 121 条の規定により、議場に出席したものは次のとおり

町 長	美 浦 喜 明	福 祉 課 長	吉 田 奈 美
副 町 長	吉 岡 正	健 康 課 長	内 山 節 子
教 育 長	小 宮 順 一	建 設 課 長	荒 卷 和 徳
総 務 課 長	蔵 元 竜 治	産 業 環 境 課 長	増 田 浩 司
企 画 財 政 課 長	篠 村 潔	上 下 水 道 課 長	河 村 直 樹
管 財 課 長	原 田 和 明	会 計 管 理 者	山 田 浩 幸
税 務 課 長	大 黒 秀 一	生 涯 学 習 課 長	村 上 亮 一
住 民 課 長	手 嶋 圭 吾	学 校 教 育 課 長	吉 田 功
地 域 ・ こ ど も 課 長	山 田 美 穂	図 書 館 ・ 歴 史 資 料 館 館 長	古 川 弘 之

### 5. 会議付託事件は次のとおり

別紙のとおり

平成 29 年 4 月 臨時会  
(第 4 回)

本会議 会議録

平成 29 年 4 月 26 日

水 卷 町 議 会

## 平成 29 年 第 4 回水巻町議会臨時会 会議録

平成 29 年 4 月 26 日

午前 10 時 00 分開会

議 長（白石雄二）

出席 16 名、定足数に達していますので、只今から平成 29 年第 4 回水巻町議会臨時会を開会いたします。

### 日程第 1 会議録署名議員の指名について

議 長（白石雄二）

日程第 1、会議録署名議員の指名について、今期臨時会の会議録署名議員に 11 番 入江議員、12 番 津田議員を指名いたします。

### 日程第 2 会期について

議 長（白石雄二）

日程第 2、会期についてお諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日 1 日間としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

— 異 議 な し —

ご異議なしと認めます。よって、会期は本日 1 日間と決しました。

### 日程第 3 議案第 22 号

議 長（白石雄二）

日程第 3、議案第 22 号 伊左座児童クラブ増築工事の請負契約の締結についてを議題といたします。町長に提案理由の説明を求めます。町長。

町 長（美浦喜明）

議案第 22 号 伊左座児童クラブ増築工事の請負契約の締結について、伊左座児童クラブの増築工事につきましては、本年 3 月 7 日に工事の入札を行ないましたが、入札不調となりましたので、3 月 29 日の臨時会におきまして、予算増額を可決いただいたところでございます。

その後、4 月 14 日に改めて指名競争入札に付した結果、落札者が決定いたしましたので、落札者との請負契約を締結するべく議会の議決を求めるものです。

契約の相手方は、福岡県北九州市八幡西区大字浅川 942 番地 23、三光ハウス株式会社、代表取締役木下俊一氏で、契約の金額は、5 千 713 万 2 千円です。よろしくご審議をお願いいたします。

**議 長（白石雄二）**

町長の提案理由の説明が終わりました。只今から質疑を行ないます。質疑はありませんか。井手議員。

**9 番（井手幸子）**

9 番、井手幸子です。3 月 7 日の入札不調の理由を、予定価格が低すぎるというような説明を受けました。それで、今回の入札を見ますと、その 3 月 7 日に指名をした 8 社に加えて、4 社が新たに指名をされております。で、これについて、私たちの会派は、3 月の臨時議会のときに、業者から予定価格が低いと、だから上げてくれという要望があったので、増額補正をしたという理由でしたけれども、私たち意見の中に出しましたけれども、1 回入札をやって不調に終わった。それでは、他の業者も入れてもう 1 回することはできなかったのかという意見も出しましたよね。今回、その新たに 4 社が加わったということについて、ちょっと説明をいただけますか。加えたということについて。

**議 長（白石雄二）**

課長。

**管財課長（原田和明）**

井手議員のご質問にお答えします。今おっしゃったように、元々 8 社の業者を指名しておりましたけれども、3 月 7 日の入札が価格的にあわない。または、配置技術者が不足しているという理由で、結果的には不調になったということでございます。で、期間的にもそう変わりませんし、仮に同じ金額で他の業者に発注したとしても、私どもは、おそらく同じ結果になるのではないかというふうに考えたところでございます。

ですから、不調に終わった 8 社の数社から見積もりはどのくらいになるのかというふうな見積書を取ったところ、やはり当初の予定価格ではとてもおそらく落札できないだろうというふうなことで、議員おっしゃったように、改めて別の業者で指名する方法もないわけではありませんが、やはり価格を上げないとこの入札はまた不調になるだろうという判断のもとに、今回、改めて予算を上げて入札をしたということでございます。で、追加の 4 社を新規に指名しましたけれども、やはり前回 8 社で辞退というふうなことを受けまして、年度末、または年度始めの時期でございましたので、非常に工事業者、後片付けも含めて、立て込んでいるのかなというふうなことで、やはり業者をより多く、前回 8 社ですけれども、今回は 12 社、4 社を追加して、今回は指名したというふうなことでございます。以上でございます。

**議 長（白石雄二）**

井手議員。

**9 番（井手幸子）**

年度末の云々で、追加したということですがけれども、これ預かり業者だと思うんですけど

も、追加された部分、ほとんどですね。そういう工夫ができるのであれば、やっぱりもう1回入札も、もしかしたらこの業者を最初から入れていたら取れたかもしれないという、ちょっと思いもありますね。

それと、預かり業者。最近の入札結果を見てみますと、やはり預かり業者、町内に支店本店を置いていない町外の業者さんが入札する件数がちょっと多いのではないかと思います。建築に關係する部分という、その登録指名業者がどのくらいいらっしゃるのかよく分からないですけど、その辺の今の状況というものを説明していただけますか。

**議 長（白石雄二）**

課長。

**管財課長（原田和明）**

お答えします。年度始めですかね。毎年、議会には、業者の登録表につきましては、参考資料として配布しておるところでございます。今、議員おっしゃった、預かり業者で建築ですね。その前に登録業者。登録業者と言いますのは、水巻町内に本店、または支店の事務所、営業所がある業者というふうなことです。これが現在、建築工事の場合は、12社ほど登録してございます。ただ、今回のように、4千万円を超える請負額、4千万円を超える工事につきましては、ランクがありまして、その12社をAランクとBランクという格付けを行なっておるわけでございます。

その4千万円以上の工事を発注、指名できるAランクの業者が、現在、平成28年段階では、ちょっと待って下さいね。5社になっております。そのうち、今年度は、予算の確保ができたということで、5社中2社は、すでに繰り越し事業で工事を発注しておる段階ですから、残りAランクの業者につきましては、3社しか町内に本支店がある、登録業者については存在せず、指名ができないという格好になってございます。

今回のように、5千万円を超える入札でございますので、この3社だけで、指名入札をするというのは、やはり競争の原理からすると、やはり少なすぎるというふうなことで、本支店は、水巻にはありませんけれども、北九州市内、特に八幡西区内に、そのAランク、町内の指名業者と同程度の能力なり、実績のある業者を今回、指名させてもらったと。で、今回は、登録業者が、今回の伊左座の2回目の入札につきましては、本支店のある登録業者は、2社しかございませんので、残り10社は、先ほど言いました、北九州市内に本店支店がある預かり業者10社を指名したという状況でございます。

**議 長（白石雄二）**

よろございますか。古賀議員。

**13番（古賀信行）**

これから、こういう児童クラブは、国立社会保障・人口問題研究所の統計出している40年後には、水巻町は自治体としてなくなるやろうと、そういうあれを発表されとるわけですね。で、

そういう点では、この児童クラブも、伊左座小学校も、どうなるか分かりません。将来的には、水巻町現在5つ小学校があるからですね。将来的にどうなるか分かりませんが、将来的には、人口減の中で、そういう小学校も、中学校も統合されると思います。そういう点で、もし廃校になった場合、そういう地域の学校やあれが地域の老人の交流の場として、そういうことも将来的に考えられると思うんです。全国的には、そういう箇所が出てきています。そういう点で、こういう建物を作るとき、やっぱり長寿命化のことを考えていく必要があったと思うんですよ。

私は、先週の土曜日に、あるハウスメーカーの見学に行ってきました。これ、新聞広告を見て、行って来たんです。それによると、なぜかという、150年もてると書いてあったんですね。言われたんです、その担当の方が。伊左座二丁目に家作られたから、そのときに聞いたら。それで、私、150年もてるだろうかと思って疑問もあったから、実際見学に行ってきました。

それで納得しました。それは、屋根がステンレスです。1本も穴あけていません。釘も使っていないです。はめ込み式だからです。それと、かなりの板厚のステンレスだから、もてるなど思ったんですよ。だから、そういうふうに、これからの町の施設を作る場合に、長寿命化も考える必要あると思いますけど、そういう点は考えられませんでしたか。

#### 議 長（白石雄二）

原田課長。

#### 管財課長（原田和明）

特に、今、議員おっしゃった小学校の統廃合を前提に考えたかといえば考えておりません。今回は、で、長寿命化という点におきましては、私、ちょっと今度、三光ハウスの技術者にお話を伺ったんですが、一般的なプレハブ構造にした場合は、やはり15年から20年というふうな見解でございました。今回の、伊左座の増築分は、重量鉄骨造で、金額等も非常に高いものですが、やはりこれについては、その倍はもてるというふうに認識しておりますので、そういう意味では、うちが選択した重量鉄骨造の方が長寿命化に資するという判断をしております。

#### 議 長（白石雄二）

古賀議員。

#### 13 番（古賀信行）

前回、私が文厚産建委員会で質問いたしましたら、技術屋の鶴林さんは、40年50年だろうという回答をいただいたんですよ。そういう点において、やっぱりこの児童クラブもそうですけど、私が言いたいのは、例えば、私が議員になってから、小中学校の卒業式、入学式に参加してもらおうわけですよ。そして、やっぱり水巻町の体育館の屋根の波打ったあれですね。あれ、なかなか補修するときにお金かかるんです。

私は、大企業で働いていましたけど、私の会社だけじゃなくて、私は全国に出張していましたから、いろんな工場の建屋を見て来たんです。そしたら、ほとんど大きな屋根は、ほとんどフラットなんですね。あんなん波打っていないんです。それなぜかと言えば、後の補修にお金か

からないからです。そして、鉄板も12メートルとか、20メートルの特別の断熱材を使っていくんですよ。だから、補修も簡単ですし、お金もかからないですね。そういう点で、やっぱりそういう点も、今後、町がいろんな発注する場合、そういう構造の建物も検討される必要があると思います。今後、そのように考えていただけますかどうか。ご回答願います。

**議 長（白石雄二）**

課長。

**管財課長（原田和明）**

十分念頭に入れて、検討してまいります。以上です。

**議 長（白石雄二）**

他にございませんか。

[ 「もう1点。」と発言する者あり。 ]

古賀議員。

**13 番（古賀信行）**

もう1点ですけど、これ今度、増築の部分が185平方メートル、坪に直せば、56.6坪です。で、1坪あたりが100万9千円ぐらいになるわけです。1坪がですね。これに設計が加わっているから。110万円は、オーバーすると思うんですよ。そういう点について、課長は技術屋さんではないから、厳しく追及しませんけれども、私は、こういうデータを新聞広告に載ってくるデータを全部そろえているんです。テレビである、いろんなメーカーのです。それで、坪単価を計算しているんですよ。坪単価をです。これ鉄骨、木造、いろいろあります。そういう点で、この1坪あたりの、私自身は、111万円ぐらいは高いと思うんですけども、そういう点は、課長はどう思われますか。

**議 長（白石雄二）**

課長。

**管財課長（原田和明）**

お答えします。確かに、私個人的には、高いのかなという感じはしております。ただ、私なりに調べてみますと、元々の既設部分のすでに建っている伊左座小の児童クラブ。これが平成13年、15、16年前の建設でございます。これが約130平方メートル。構造は同じ重量鉄骨造で、同じような建物ですけども、これのときの工事費が約3千400万円です。130平方メートル、3千400万円、15、16年前という格好に、元々の既設分はなっております。

今回、16年後に、また、増築ということで、今回の面積が約185平方メートルで、面積で言



えば1.4倍ぐらいの面積になります。で、元の実工事費、これが正しいといいますが、基準とは言いませんけど、3千400万円を1.4倍すると、約4千800万円になるわけでございます。

15年という時の経過を勘案すれば、今回の5千数百万円という契約額は、私は、特段に高いという判断には、至っておりません。以上でございます。

**議 長（白石雄二）**

質疑を終わります。只今、議題となっております議案第22号 伊左座児童クラブ増築工事の請負契約の締結については、総務財政委員会に付託いたします。なお、本案は後ほど休憩を取り、総務財政委員会を開催し、審査の後、本会議を再開し、採決を行ないます。

暫時、休憩いたします。

午前10時18分 休憩

午前11時24分 再開

**議 長（白石雄二）**

再開いたします。お諮りいたします。先に付託しておりました、議案第22号について、先程、委員会審査が終了いたしました。この際、当該、議案第22号を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

— 異 議 な し —

異議なしと認めます。よって、議案第22号を日程に追加し、議題とすることに決しました。

#### **追加日程第4 議案第22号**

**議 長（白石雄二）**

追加日程第4、議案第22号 伊左座児童クラブ増築工事の請負契約の締結についてを議題といたします。本案は、総務財政委員会に付託していただきましたので、総務財政委員長の審査報告を求めます。委員長。

**総務財政委員長（津田敏文）**

議案第22号 伊左座児童クラブ増築工事の請負契約の締結について、本日の総務財政委員会において、慎重に審査しました結果、賛成全員で可決しましたことをご報告いたします。

**議 長（白石雄二）**

総務財政委員長の報告が終わりました。委員長報告について、質疑はありませんか。

— 質 疑 な し —

質疑を終わります。只今から、討論を行ないます。ご意見はありませんか。古賀議員。

### 13 番（古賀信行）

私は、反対の立場から意見を述べます。本来ならば、この増築工事には、学校にやっている子どもさんの父兄が、なんで古賀は反対するだろうかと思われるかもしれませんが、それをあえて肝に銘じて、反対討論いたします。

なぜかと言えば、まず工事代金が高すぎることに。これにですね、これくらいのお金があったら、私だったら、150年もてる家を作ります。そして、さらにガラスは、防音ガラスの2重ガラスにします。そして、暖冷房もやっぱり太陽光を備えて、そして外気の取入れも地熱を利用した、そういう建築をいたします。

それを含めてもこれくらいのお金でできるわけです。だから、こういう高い工事単価を認めるわけにはいきません。こういうことで、私は反対意見を述べます。以上です。

### 議 長（白石雄二）

他に。討論を終わります。只今から、採決を行ないます。議案第22号 伊左座児童クラブ増築工事の請負契約の締結について、原案に賛成の方は挙手をお願いいたします。

（賛成者挙手）

賛成多数と認めます。よって議案第22号は、原案のとおり可決いたしました。

以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。以上で今期、臨時会の日程が全部終わりましたので、平成29年第4回水巻町議会臨時会を閉会いたします。

午前11時28分 閉会